

## 解 答

- 【1】 (1) ア, キ (2) ウ, エ (3) イ, カ  
【2】 (1) ア (2) イ  
【3】 (1) ウ, エ (2) イ, ウ  
【4】 ア, オ  
【5】 (1) ① ウ ② ア ③ イ  
(2) カ

## 解 説

- 【1】 (1) ハクチョウやガン, マガモなどの冬鳥は, 秋の終わりごろから日本へわたってきて, 冬を過ごします。このため, 冬のようにすを示しているものを選びます。バツタもカマキリも, 卵のすがたで冬をこします。  
(2) はくちょう座やさそり座は, 夏の代表的な星座で, 日の入りころに東の空にのぼってきます。このため, 夏のようにすを示しているものを選びます。セミが鳴くようすやヒョウタンやホウセンカの花がさくのが見られるのは夏です。  
(3) 日本付近に台風がやってくるのは, 8～9月ごろです。このため, 季節Aは夏, 季節Bは秋だとわかります。このため, 秋のようにすをしめしているものを選びます。夏によく成長したヘチマの実は秋に大きくなり, バツタやイナゴの成虫が見られるのもおもに秋です。
- 【2】 (1) ビーカーA 90 g と水 100 g と食塩 50 g の重さを足し合わせた重さになるため, ちょうど 240 g になります。  
(2) 図2のビーカーの中身をろ過したあとの液体は, そのときの温度の水 100 g に食塩がとけるだけとけているほう和食塩水です。ここに食塩を加えてもそれ以上はとけず, これをろ過すると, ふたたびほう和食塩水がたまります。
- 【3】 (1) 気温は, 風通しのよい日かげの地上から約 1.2～1.5 m の高さで測ります。正確な温度は百葉箱の中ではかりますが, 日よけなどをして, 温度計を手で持って測ることもできます。  
(2) イやウは, どちらも日本上空をふく偏西風によって, 天気が西から東に移り変わることが原因となっています。
- 【4】 鉄でできたものを選びます。
- 【5】 (1) 電磁石は, 導線の巻き数が多いほど強くなります。また, コイルに鉄しんを入れても強くなります。したがって, 鉄しん入りで導線 100 回巻きの①で, 方位磁針の針のふれる角度は最も大きくなり, 次にふれが大きいイは③, アは②となります。  
(2) かん電池の向きを逆にすると, 電流の流れる向きも逆になり, 方位磁針の針がふれる向きも逆になります。また, ①の電磁石を使っているので, 針がふれる角度はウと同じくらいだと考えられます。